2．重要な非資金取引

①　無償譲与による資産の取得

構築物	11,070千円
工具器具備品	273,122千円
図書	13千円
計	284,206千円

②　ファイナンス・リースによる資産の取得　2,053,033千円

（減損に関する注記）

1．減損を認識した資産

①　固定資産の概要　（単位：千円）

用途	種類	場所	平成20事業年度期首帳簿価格	平成20事業年度期首減価償却累計額
事業用資産（電話加入権）	電話加入権	群馬県前橋市荒牧町４－２	756	－

②　減損の認識に至った経緯

帳簿価格に対して市場価格が著しく下落しており、将来において市場価格の回復が見込まれないため、減損を認識した。

③　減損額の固定資産別内訳　（単位：千円）

区分	減損額	損益計算書計上額	備考
電話加入権	378	0	損益外減損損失累計額に計上

④　回収可能サービス価額

国税庁の財産評価額により算定している。

2．減損の兆候が認められた資産

上記以外は該当なし。

（重要な債務負担行為）　（単位：千円）

契約件名	契約金額	翌年度以降支払予定額
群馬大学小型重粒子線照射装置	7,954,590	1,359,142
群馬大学（医病）基幹・環境整備（放射線棟等改修機械設備）工事	177,450	106,470
群馬大学（医病）基幹・環境整備（放射線棟等改修電気設備）工事	79,800	47,880
群馬大学（医病）基幹・環鏡整備（放射線棟等改修その他）工事	208,950	125,370
群馬大学（若宮）附小・附特学校西校舎等改修工事	83,475	50,085
群馬大学（若宮）附小・附特学校西校舎等改修電気設備工事	22,050	13,230
群馬大学（若宮）附小・附特学校西校舎等改修機械設備工事	25,987	15,592
（昭和Ⅰ）医学部定員増に伴う学生教育用施設整備	106,837	85,050
生活習慣病・がん等における代謝シグナル解析システム	154,985	154,985
重粒子線照射高度化設備	524,000	404,000
計	9,338,124	2,361,804

（重要な後発事象）

該当事項なし。

附　属　明　細　書

当事業年度の附属明細書は、「国立大学法人会計基準」及び「国立大学法人会計基準注解」に関する実務指針（平成20年２月13日最終改訂　文部科学省　日本公認会計士協会）の様式に基づき作成している。

(1)　固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第83　特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細　（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）	建物	27,412,108	3,815,673	345,939	30,881,842	7,450,766	1,470,286	－	－	－	23,431,076	
	構築物	1,796,362	206,109	2,455	2,000,015	920,541	110,864	－	－	－	1,079,473	
	機械装置	4,521	－	－	4,521	2,246	641	－	－	－	2,274	
	工具器具備品	867,686	241,888	4,674	1,104,900	774,391	69,911	－	－	－	330,508	
	計	30,080,677	4,263,670	353,069	33,991,279	9,147,947	1,651,705	－	－	－	24,843,332	
	建物	22,774,966	490,978	3,830	23,262,114	5,507,920	1,044,320	－	－	－	17,754,194	
	構築物	902,289	25,394	－	927,683	298,908	49,744	－	－	－	628,775	